

はしがき

平成 22 年度版の伊豆の国市統計書をここに刊行します。

この統計書は、「自然を守り、文化を育む、魅力ある温泉健康都市」を目指す伊豆の国市の人口・産業・教育・文化などの各分野にわたる基礎的な統計資料を収集して、市の現況とその推移発展を明らかにしたものであります。

本書が行政をはじめ市民生活、経済・社会活動、学術研究等の基礎資料として広くご活用いただければ幸いと存じます。

結びに本書の刊行に当たり、貴重な資料を提供していただいた関係各位に厚くお礼申し上げますとともに、今後ともご指導、ご協力を賜りますようお願いいたします。

平成 22 年 9 月

伊豆の国市長 望 月 良 和

目 次

統計図表

統計表

1 土地

- (1) 位 置 1
- (2) 面積と範囲 1
- (3) 用途地域別面積 2
- (4) 土地利用の状況 2

2 人口

- (1) 国勢調査人口・世帯数の推移 3
- (2) 住民登録人口・世帯数の推移 3
- (3) 人口動態 3
- (4) 住民基本台帳による行政区別人口・世帯数 4
- (5) 人口集中地区人口・面積 5
- (6) 男女別5歳階級別人口の推移 6
- (7) 昼間人口・通勤、通学者状況 7
- (8) 外国人登録世帯と人口 8
- (9) 国籍別の外国人登録人数 8

3 事業所

- (1) 事業所数・従業者数の推移 10
- (2) 産業分類別、従業者規模別事業所数・従業者数 12

4 農業

- (1) 農家数の推移 14
- (2) 耕地面積の推移 14
- (3) 水陸稲の作付面積・収穫量の推移 15

5 工業・商業

- (1) 産業中分類別事業所数・従業者数の推移 16
- (2) 従業者規模別事業所数・従業者数の推移 16
- (3) 産業中分類別製造品出荷額等の推移 18
- (4) 従業者規模別製造品出荷額等の推移 18
- (5) 商業の推移 20

6 土木・建築

- (1) 国・県道の状況 21
- (2) 市道の状況 21
- (3) 主要河川の状況 21
- (4) 建築確認申請状況 22

7 上下水道

- (1) 上水道給水状況 23
- (2) 下水道汚水処理状況 24

8 観光	
(1) 観光施設等利用客数・宿泊客数の推移	25
9 警察・消防・交通	
(1) 交通事故発生状況	26
(2) 刑法犯罪発生状況	26
(3) 消防団員数・ポンプ台数等	27
(4) 出火件数・救急出動件数の推移	28
(5) 自動車保有台数の推移	28
10 厚生	
(1) 児童福祉施設の状況	29
(2) 学童保育の状況	29
(3) 地域子育て支援センターの利用状況	29
(4) 生活保護の状況	30
(5) 老人クラブの状況	30
(6) 老人医療費支給状況	31
(7) 介護保険給付状況	32
(8) 斎場使用状況	32
11 保健衛生	
(1) 乳幼児健診の状況	33
(2) 生活習慣病予防検診の状況	34
(3) ごみの処理状況	35
12 国保・国民年金	
(1) 国民健康保険加入状況	36
(2) 療養給付費の状況(老人保健を除く)	36
(3) 後期高齢者医療保険被保険者数	36
(3) 国民年金適用状況	37
13 教育・文化	
(1) 幼稚園園児数の推移	38
(2) 小学校児童数の推移	39
(3) 中学校生徒数の推移	40
(4) 中学校卒業生の進路状況	40
(5) 図書館貸出状況と蔵書数の推移	41
14 公共施設	
(1) 公共施設の使用状況	42
(2) 体育施設の使用状況	43
(3) 公園施設の使用状況	45
15 行財政	
(1) 市職員数の推移	46
(2) 普通会計財政規模	46
(3) 普通会計歳入決算額	47
(4) 普通会計歳出決算額(目的別)	48
(5) 普通会計歳出決算額(性質別)	48
(6) 会計別歳入歳出決算額	49

(7) 市税の状況	50
16 選挙	
(1) 選挙投票状況	51
(2) 選挙人名簿登録者数	52
17 市議会	
(1) 市議会開会状況	53
(2) 議長・副議長	53
資料編	
伊豆の国市の市章・市の花・市の木	55
伊豆の国市の沿革	56
伊豆の国市の行政機構	57
伊豆の国市の生活指標	58

利 用 に 当 た っ て

- 1 伊豆の国市は、平成17年4月1日、伊豆長岡町・菰山町・大仁町が市町村合併して誕生しました。平成17年以前の数値は、3町を合算したものです。
- 2 この統計書は、伊豆の国市の市勢に関する統計資料を収録したものです。
- 3 統計表中、年次とあるものは暦年(1月～12月)、年度とあるものは会計年度(4月～翌年3月)の1年間を示し、「年月日」とあるものは、その期日現在を示しています。
- 4 資料の出所は右下部に掲げてあります。また、刊行物によるものはその書名及び統計調査名を付記しました。
- 5 数字の単位は、左上または表頭内に掲げ、一見明瞭なものは省略しました。
- 6 数字の単位未満は原則として四捨五入したため、合計数と内容の計が一致しない場合もあります。
- 7 統計表中の符号の用い方は次のとおりです。
 - 「－」 該当のないもの
 - 「0」 単位に満たないもの
 - 「△」 減少したもの
 - 「…」 不詳のもの
 - 「X」 個々の秘密保護上公表を控えたもの